

KORG チューナー・チェック!

Contemporary Jazz Magazine

第39巻第7号(通算第453号)
平成27年6月13日発売
(毎月1回14日発売)

JazzLife

7
2015
JULY

Cover Story **本田雅人**
待望の新作「サクセス・ストリート」を発表!

Jazz Legacy & Tradition

ジャズ遺産を聴く
Blue Note The Finest 1100 第2回

話題のライブアルバムを検証!
ラリー・カールトン &
デイヴィッド・T.ウォーカー
**大人ギターを
聴く・弾く**

J-グループ特集

Japan Jazz GROUP SOUNDS

EQ TRIX
安達久美クラブパンゲア
バーミリオンフィールド
Scene 369

[スコア]

- ナイト・クロウラー**
ラリー・カールトン & デイヴィッド・T.ウォーカー
- ブルーバード・オブ・ハビネス**
デューク・ピアソン
- アポイントメント・イン・ガーナ**
ジャッキー・マグリーン
- ユー・チューン・マイ・ハート**
国府弘子(新ジャズの魔法使い)
- マザーレス・チャイルド**
マイロン・ウォルデン (Jazz Sax Heroes)
- ハウ・インセンシティブ**
スタンダード・ベース講座II
- ステラ・バイ・スターライト**
ジャズ・トランペット入門
- オールド・デヴィル・ムーン**
ジャズ・ギター・ソングブック

- Interview & Report
- デイヴィッド・マシューズ
 - アントニオ・サンチェス
 - ジョン・パチト・ウッチ
 - ニュー・セヴン・チュリー
 - ジャズ・クインテット
 - ライアン・ケバリー
 - 増尾好秋
 - 寺井尚子
 - 村井秀清
 - 小林香織
 - 小島のり子
 - ジャズ・レディ・プロジェクト
 - THE SQUARE x T-SQUARE



Black Butterfly

Gillian Margot



HIPTONOTIC
RECORDS
HR-10015



カナダ出身のシンガー、ギリアン・マーゴットは、トロントのみならず、香港、シンガポールでの活動で、その豊潤な歌唱力を熟成してきた。ジェレミー・ペルトをプロデューサーに迎え、ニューヨークのトップ・プレイヤー達と共に、ジャンルの壁を軽々と超えたのが本作だ。ストレートなシヤズは⑩のみ。ジョージ・ケイブルス(p)のオリジナル曲を見事にソウル・チューンに転生した①や、②、⑤のソウル・ナンバー、ジョニ・ミッチェルの⑥にアカペラで挑むなど、高い表現力を発揮している。アンソニー・ウォンジーが、見事な伴奏を聴かせる。

〈常盤武彦〉

- 1.Black Butterfly (Aka Ebony Moonbeams)
- 2.The Makings Of You 3.Holding Back The Years 4.Delirio 5.Do What You Gotta Do 6.Conversation 7.It Could Be Sweet 8.What You Won't Do For Love 9.Yesterday's Blues 10.I Wish I Were In Love Again

■ Gillian Margot(vo) Anthony Wonsey (p,org,kb) Richie Goods(b,el-b) Kendrick Scott(ds) Roxy Coss(ss,b-cl) Freddie Bryant (g) Jeremy Pelt(tp)

■ Recorded at the Bunker Studios, Brooklyn NY.